

2024年4月18日

公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会

「2025 年大阪・関西万博」の気運を高める助成事業の募集の実施

2025 年度日本万国博覧会記念基金助成事業「万博特別枠」募集を決定

— 夢洲や日本全国の会場で実施される事業に 1 億円規模を助成 —

公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会（理事長 崎元利樹）は、2024 年 7 月に公募を開始する、2025 年度の日本万国博覧会記念基金（略称：万博記念基金）の助成対象として、「2025 年大阪・関西万博」の気運を高め、文化・芸術により日本を元気にするために実施される万博会場（夢洲）内での事業や、万博に呼応して全国各地で開催される関連事業など、通年の助成事業とは別に新たに「万博特別枠」を設け、数十件の事業に対し総額 1 億円規模の助成金「万博特別枠」の募集を追加決定しましたのでお知らせいたします。

2025 年度助成事業の特色

2025 年度助成事業は総額 2 億円の募集を決定しました。（前年度は 55 事業／総額 1 億 1330 万円）

総額 2 億円のうち、1 億円を「万博特別枠」として募集いたします。

今回の助成においては、通年募集している①国際文化交流、国際親善に寄与する活動、②教育・学術に関する国際的な活動とは別に③「2025 年大阪・関西万博」関連、④日本の伝統文化の伝承および振興活動、⑤芸術及び地域文化に関する活動への助成が大きな特色です。

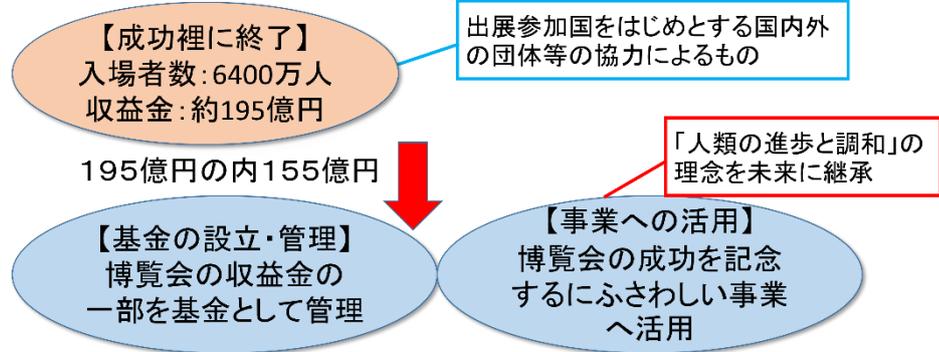
万博記念基金の概要

万博記念基金は、1970 年に大阪で開催された日本万国博覧会の成功により生じた収益金約 195 億円の一部の 155 億円を基金として設立し、その運用益をもって、「人類の進歩と調和」のテーマを将来につなげていくため、日本万国博覧会の成功にふさわしい事業に助成しています。

その合計は、1971 年から今までに約 4700 件 195 億円となります。

■ 日本万国博覧会記念基金事業

日本万国博覧会の成功



日本万国博覧会記念基金事業による助成金交付

募集・申請状況

募集にあたっては、通年実施している「国際文化交流、国際親善に寄与する活動」とは別に、新たな枠組みとして「2025年大阪・関西万博」の会場となる夢洲会場をはじめ、日本全国で実施される「国際文化交流」、「日本の伝統文化」や「芸術・文化活動」を支援することを今年度の重点テーマとして助成を強化することとし、7月1日から公募（申請期間：9月1日から30日まで）を実施いたします。

事業の審査

これら申請のあった事業は、当協会から外部委員により構成される「日本万国博覧会記念基金助成事業審査会」に対し諮問し、下記の評価項目に基づく同審査会の審査・答申を経て、当協会にて助成事業を決定いたします。

選考にあたっての評価項目

- ① 申請事業の趣旨・目的
 特定分野における事業の必要性の評価
- ② 申請事業の社会への波及効果
 事業が社会に与える影響力の評価
- ③ 万博基金助成の必要性
 万博基金助成金の必要性の評価
- ④ 事業実施計画の具体性・確実性
 事業の実行可能性の評価

参 考

「大阪・関西万博2025 特別枠助成」の上限額

2025年万博を盛り上げるため、助成上限額を以下のように増額する

- 公演・展示、国際会議、招へい・派遣 助成上限額 500万円
- パビリオン・催事場などへの出展、
特に助成の効果が大きいと判断するもの：
助成上限額 1,500万円

※ 既存分の助成の上限額についても500万円に増額する

「大阪・関西万博2025 特別枠助成」の対象イメージ（事例）

○万博開催時期に「夢洲会場内」で実施されるイベント

- ・さまざまな文化・芸術ジャンルの協会団体が主催するイベント
- ・会場でのアートパフォーマンス
- ・世界の若者や子供たちがつながる催し
- ・国際的な課題解決のためのセッションイベント
- ・会場内催事場での
ナショナルデーイベント、パビリオンデーイベント
- ・パビリオン再利用のための移転・移設プロジェクト

○日本各地で行われる「2025年万博に呼応して」実施されるイベント

- ・勝手連的な万博記念イベント
- ・文化活動やお祭りなど

★お問合せ先：公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会

万博記念基金事業部：甲田洋、二階堂洋史、田中麻智子

E-mail：koudah@osaka21.or.jp

nikaidoh@osaka21.or.jp

tanakam@osaka21.or.jp

TEL：06-7507-2003 / FAX：06-7507-5945